

# 低価格レインコート類の品質

防水性、はっ水性のある素材で作られた雨天向けのレインコートやポンチョ、ヤッケなどが最近、低価格で販売されています。100円ショップなどで販売されているものなど商品も幅広いですがその性能や品質についての情報が少ないため、1,000円以下で購入できる低価格レインコート類の性能についてテストしました。

## テスト品

価格100～1,000円（税抜き）のレインコート類10銘柄

- ・繊維製品… 3 銘柄 (No.1～3)
- ・樹脂製品… 7 銘柄 (No.4～10)

## テスト結果

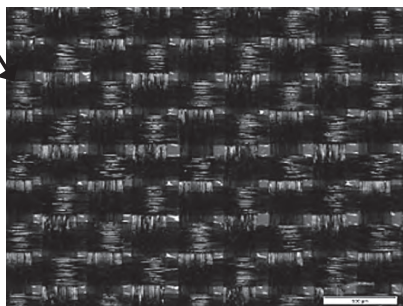
### 【生地観察】

実体顕微鏡で生地を観察したところ、繊維製品はいずれも織物で平織、樹脂製品は型押しされたビニルシートでした。（写真）

### 【はっ水性（水のはじきやすさ）】

1～5級で判定。級が高いほどはっ水性が高いことを示します。繊維製品は4及び5級、樹脂製品はいずれも4級でした。

### 【防水性（水の通しにくさ）】



No.3の外観と生地拡大写真  
繊維製品



### ○生地

平均値を比較すると繊維製品より樹脂製品の方が防水性が高い結果でした。

### ○縫い目および接着部

接合部を糸で縫合している銘柄（No. 1～5）は針穴から水が入りやすいため、接合部を接着している銘柄（No. 6～10）と比較して防水性が低くなる傾向にありました。

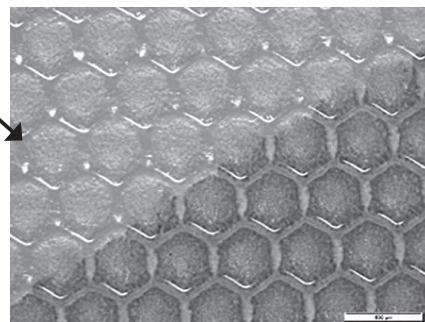
### 【透湿性（蒸れにくさ）】

繊維製品には透湿性が認められましたが、樹脂製品は全銘柄に認められませんでした。

### 【通気性（空気の通りやすさ）】

繊維製品 2 銘柄には通気性が認められましたが、No. 2 と樹脂製品全銘柄には認められませんでした。

No. 2 は織り目が密なため、防水性も高く、



No.5の外観と生地拡大写真  
樹脂製品

## ○テスト結果

No.	商品名	表示者名等	価格 (税込み)	組成・材質	はっ水性 (級)	防水性 (mm) ※		透湿度 (g/m <sup>2</sup> ・h)	通気性 (cm <sup>3</sup> /cm <sup>2</sup> ・s)	強度 (N)			
						生地	縫い目/ 接着部			生地		縫い目/ 接着部	
										たて	よこ		
1	繊維製品	ムレにくいはっ水コート	(株)イトーヨーカ堂	1,089	ポリエステル 100%	5	253	115	472	7.5	423	292	180
2		レインポンチョ	(株)パル	1,100	ポリエステル 100%	4	673	115	24	なし	291	188	146
3		撥水ポリヤッケ	DCMホールディングス(株)	547	ポリエステル 100%	4	45	65	295	5.0	237	433	181
平均						—	323	98	264	6.3	317	304	169
4	樹脂製品	ボーダー柄レインコート	(株)パル	330	EVA (エチレンビ ニルアセテート)	4	1020	235	0	なし	19.7	29.7	28.5
5		レインコート	(株)大創産業	220	EVA (エチレンビ ニルアセテート)	4	1500 以上	170	0	なし	36.3	29.0	33.5
6		レインコート	(株)大創産業	110	EVA (エチレンビ ニルアセテート)	4	1030	970	0	なし	24.3	16.0	35.0
7		レインコート	(株)大創産業	110	EVA (エチレンビ ニルアセテート)	4	885	720	0	なし	19.3	15.0	22.5
8		水玉レインコート	ネオシード(株)	110	EVA (エチレンビ ニルアセテート)	4	685	430	0	なし	22.7	16.0	25.5
9		レインコート	(株)武田コーポレーション	110	EVA (エチレンビ ニルアセテート)	4	745	845	0	なし	22.7	15.0	27.0
10		レインコート	(株)オカザキ	110	EVA (エチレンビ ニルアセテート)	4	875	1120	0	なし	26.7	15.0	35.5
平均						—	963	641	0	—	24.5	19.4	29.6

※樹脂製品は破れた時点

通気性が認められなかったと考えられます。

### 【強度】

平均値を比較すると生地の引張強度は繊維製品が樹脂製品の10倍以上、縫い目及び接着部の強度は約6倍でした。

### 【表示状況】

繊維製品は家庭用品品質表示法に基づく表示が全銘柄にありました。また、家庭での手洗いが可能な表示があったのに対し、樹脂製品はいずれも汚れた場合には布で拭き取る旨の指示でした。繊維製品には「はっ水」に関する注意表示として「加工は永久的ではない」、「生地や縫い目等から水が浸入する場合がある」旨の表示がありました。樹脂製品には「強く引っ張ったり引っ掛けたりしない」旨の表示が全銘柄にありました。

## 消費者へのアドバイス

●繊維製品は家庭用品品質表示法の対象品となり、「はっ水」の表示とはっ水性を有する

ことが必要となっています。また、織り目があるため、通気性と透湿性があり、家庭洗濯ができて丈夫です。しかし、はっ水加工は永久的ではなく、着用や洗濯の繰り返しで機能が低下していきます。また、防水性が低く、長時間、水に触れていると浸みこんできます。特に縫い目は浸み込みやすいと考えられます。

○100円ショップなどで購入できるビニルシートでできた樹脂製品は雑貨品となり、表示や性能を対象とする法律がありません。一般的に安価で防水性に優れていますが、通気性、透湿性がありません。蒸れなどのデメリットが考えられます。また、強度も弱く、激しい運動や引っ張り、引っかけには注意が必要です。洗濯機が使用できないものが多く、汚れは布で拭き取るのみです。

○低価格レインコート類と言ってもさまざまなタイプがあります。購入の際には表示をよく確認し、メリット、デメリットを理解して使用状況に応じて上手に選びましょう。